

【九州大学芸術工学部 芸術工学科 メディアデザインコース】 (2020 年度入学者)

1. 学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー)

A) 関心・意欲・態度

- ・メディアとコミュニケーションのデザインによって、新しい表現を創出しようとする関心と意欲を有する。

B) 知識・理解

- ・メディアとコミュニケーションに関わるデザインの知識、そのデザインや研究領域に応用できる数理科学的知識、人間の心理や、知的財産の保護・流通、芸術と文化に関わる知識を有する。

C) 能力・技能

- ・メディアとコミュニケーションのデザイン、コンテンツ創成に必要な表現能力、およびプログラミング能力を有する。
- ・好奇心を持って対象を観察し、その結果を構成し、様々なメディアを使って表現する能力を有する。

2. 教育課程の編成 (カリキュラム・ポリシー)

- ・本コースでは、低年次において基礎科学やデザインリテラシーの授業とともに、芸術表現やプログラミング言語、コミュニケーションに関わる基礎的な知識を修得させるための教育科目を配置する。
- ・その後、メディア表現、メディアインタラクション、メディアコミュニケーション学の3つの科目群を配置し、メディアとコミュニケーションのデザインや研究に応用できる数理的な知識、人の心理に関わる知識、知的財産の保護・流通、芸術と文化に関わる専門的知識を修得させる。

3. 入学者選抜方針 (アドミッション・ポリシー)

- ・メディアとコミュニケーションに関わるデザインと芸術的表現に強い意欲を有する。
- ・メディアとコミュニケーションに関わるデザインの知識、数理科学的知識、人間の心理や知的財産に関する知識、芸術と文化に関わる知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
- ・メディアとコミュニケーションに関わるデザイン、コンテンツ創成に関する基礎的な表現能力を有する。